

## 目標達成計画

作成日:平成28年7月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応が、出来ていない職員がいる。	言葉、声掛けには丁寧に、心のこもった声掛けを行う。	利用者の生活歴、好み、悩みごとなどを把握し、ゆっくりと時間を設けて話しをする習慣をつける。	12ヶ月
2	40	食事を楽しむ事の支援をする中で、利用者の希望が叶えられているか。	出来る限り希望に答えられる努力をしていく。	外食の機会を増やし、出来れば大勢で行けるよう計画する。利用者の思い出の場所があれば、実行できる様に努めていく。	12ヶ月
3	19	本人と家族の関係、職員と家族の関わりが家族によって大差があり、出来るだけ多くの家族との関わりを持てるようにしていく。	限られた家族だけでなく、出来れば月に1回でも関わりが持てるようにしていく。	施設で行うイベントに参加してもらうように案内に工夫をして配布したり、参加の難しい家族には、電話による利用者の様子等を知らせ、会いに来てもらうように話す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。